

エフエム八ヶ岳番組審議会報告

エフエム八ヶ岳はリスナーの皆様のご意見を番組制作に反映させ、より良い番組づくりに努めております。放送内容について皆様からのご感想、ご意見をお待ちしております。今後の番組制作の資料とさせていただきますので、どうぞお気軽にお寄せください。

■2021年6月

エフエム八ヶ岳 6月の番組審議会の議題は4月からの新番組「北巨摩医師会 ラジオ診療所」(第1・2水曜午前9時15分～10時、再放送あり)です。講師役の医師は同医師会の吉田和徳会長です。幅広い話題を提供してもらうことによって、身近な健康問題に関心を高めてもらうのがねらいです。放送内容について、審議委員6名の主な意見は次の通りです。

- ・日常生活に関わる身近な医学の問題をテーマに取り上げ、各種データ等を織り交ぜながら分かりやすく説明していたので、興味深く聞き、再認識を促すことのできる有益な番組だと思った。
- ・医療情報を分かりやすく伝えるという番組のねらいは大事で、有意義だと思う。
- ・全体の話の流れが分かりにくかったので、最初にポイントの提示なり、話の筋道なりの話があれば、もっと分かりやすかったと思う。
- ・「入浴によって毎年交通事故の3倍もの死亡者がいる」という事を聞き、驚くとともに気を付けたいと思った。数字などのデータを示しながらの説明だったので説得力があった。今後も「えっ？」と驚くような医療関係の話題を取り上げて、生活に役立つ放送を期待したい。
- ・健康に関する番組が減っていたように感じていたので、身近な医療関係のお話が聞けて良かった。先生の声も聞きやすく、話すテンポもゆっくりめで良いと思う。聞き手の女性の方も安定した応対ぶりで、安心して聞くことができた。途中に挟む音楽も番組内容を邪魔するものではなく、選曲も良かった。
- ・「熱い風呂、長風呂は、道路を歩くよりも危ない」など、印象深い言葉が多かった。
- ・全体として引用が多かったので、医師としての専門性を生かして自身の言葉で話されるほうが良いのではないかと。なるべく素人に分かりやすくと配慮だと思うが、医師として言い切ってもらいたいところもあった。
- ・新型コロナウイルスのワクチン接種に関して、接種の日程が厳しいことに触れていたが、政府の号令のようにはなかなかいかない話や打ち手の先生方が苦勞されているとの話に考えさせられた。
- ・ワクチン接種のお話は、先生方もご苦勞が多いと思うが、できない理由を言うのではなく、一人でも多くの人々が放送を聞いて「私もぜひ接種しよう」という前向きのお話があってもよかったと思う。
- ・新たに登場した吉田先生とお相手の女性、とてもフレッシュで、ユーモアがあり、お二人の話の呼吸も合っていた。今後も楽しい番組進行に期待したい。
- ・今やネットなどを利用して各種の医療知識・情報を得られるが、地域で普段お世話になっている顔なじみの先生の助言を診療所に出向かなくても、茶の間や車中で聞くことができるのはありがたい。
- ・今後もこの番組だけでなく、誰でも実践できそうな身近な問題をいろいろな分野で活躍している方々にお話していただきたい。